



やさしい心を育む 温かい言葉



早いもので4月も最終日となりました。4月8日始業式の日、児童へ「お互いの心があったかくなるような言葉をたくさん使おう」という話をしました。「人は言葉で仲良くなったり、相手とつながったりできます。反面、乱暴な言葉で人を傷つけたり、友だちをなくしたり、周りの人にも嫌な思いをさせたりしてしまいます。人と仲良くなる言葉には、一つは「挨拶」があります。もう一つは「ありがとう」という言葉があります。「ありがとう」はたくさん友だちを作ることができる素敵な“魔法の言葉”です。この1年間、挨拶や笑顔で「ありがとう」の言葉がたくさん聞こえる学級や学年、学校にしていきたいと思います」と。

言葉には、良くも悪くもその言葉を使う人の気持ちが表れてくるものです。日本では古来より、「言葉霊（ことだま）」と言われるように、言葉は何らかの力を持ち、周囲にも影響を与えます。例えば、前向きな言葉を使う人の周りには同じような考え方の人が集まってくるものです。また、やさしい言葉をかけたり、穏やかに話したりする人と一緒に居ると、こちらの心も温かく穏やかな気持ちになってきたりします。温かい言葉、穏やかな言葉をシャワーのように浴びて大きくなっていく子どもは、心豊かに育っていくのではないかと思います、今後も温かい言葉、やさしい言葉、感謝の言葉、美しい言葉があふれる学校になることを願い、子どもたちへの指導を続けていきます。しかし、言葉遣いについては学校だけで身につくものではありません。ご家庭でもご指導いただきますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

明日よりスクリレ運用スタート！

～欠席連絡もご利用いただけます～



お待たせしました。何度かテスト配信をさせていただきましたが、いよいよ明日5月1日（水）より、スクリレの運用を開始します。従来通り、お便りやお知らせ等の配信に加えて、欠席連絡にもご利用いただけます。手順については、本日12:00に配信したスクリレまたは学校ホームページ『「スクリレ」アプリのコーナー』からご確認ください。なお、欠席連絡の手順については、本日、お子様に紙媒体でもお配りしています。



4月22日から26日までの期間、家庭訪問を実施させていただきました。
お忙しい中、お時間を作っていただき、感謝申し上げます。ご協力どうもありがとうございました。